

2022年 敬老のお祝いイベント

9月12日(月)・16日(金)・17日(土)

今年も各病棟ごとに『敬老のお祝いイベント』を開催し、節目のお祝い歳を迎えられる方を中心に47名の患者様のご長寿をお祝いいたしました。その内100歳以上の患者様が8名もいらっしゃいました。当院最高齢の104歳になられた女性患者様も車椅子でイベントにご出席になり、「ご長寿、素晴らしいですね。おめでとうございます！」とスタッフがお伝えすると、嬉しそうに両手で握手を返してくださいました。



前半はセレモニーとして、御出席の患者様お一人ずつに院長よりお祝い状の贈呈と記念撮影を行いました。お祝い状には病棟スタッフからのメッセージカードもついており、お話はされずとも熱い眼差しでお祝い状を見つめてくださる方も多く、そのご様子にスタッフも大変嬉しい想いに溢れました。お祝いのくす玉を割っていただく時にはどの会場でも大きな拍手が沸き起こり、お集まりの皆様が互いのご長寿を祝福されていらっしゃいました。

贈呈後は『桑都チアリーディングクラブマルベリーズ』の皆様によるお祝いのパフォーマンスの映像をご鑑賞いただきました。今回は、当院患者様のためだけに特別にパフォーマンスを練習され、「コロナ禍でも皆様に元気や勇気を届けたい」と素敵なお祝いのビデオメッセージも届けてくださいました。





パワフルなダンスに患者様方からも自然と手拍子も沸き起こり、中にはスタッフが手渡した鈴を持って一緒に曲に合わせて踊られる方も！目を閉じている方も、会場の盛り上がりを感じている様子でした。「みんなよく動くねえ。たくさん練習したんだろう、たいしたもんだ！」「ずっと見ていたいわあ。」と患者様からのご感想もありました。中にはご自身の幼少期を思い出される方もいらっしゃり、今年卒寿になられます男性患者様は「私の小さい頃は戦争中だったから。今、こんなことができるのは、本当にいいことだね。」と、優しいご表情で話されました。（当院では9月末までを敬老月間としております。ご出席以外の患者様にも、引き続きお祝いのチアリーディングのパフォーマンス映像をそれぞれのベッドでもポータブルDVDプレイヤーでご鑑賞いただきます。）



そうと 桑都チアリーディングクラブ マルベリーズ

2004年設立、八王子にある桑都保育園の卒園児を中心に創設。現在、園児から中学生まで総勢50名近くが在籍し、通年開催のチアリーディングの大会で優勝することを目指しています。各種イベントにも参加し地域交流に繋がる活動も行っています。



最後はレクワーカーによる鳴子を用いた歌と踊りの『ソーラン節』をご覧いただきました。馴染みの曲に「ドッコイショ！」と患者様方からも掛け声があり、最後には皆様で『夕焼け小焼け』をお歌いいただきました。今年はイベントを行ったどの日も秋晴れとなり、爽やかな空気に包まれながら皆様をお祝いすることができました。